

テンニンカラクサ

岡川祐美子

あなたの瞳から 流れおちた涙
ながれ ながれて
ちいさな 小川に

小川のほとりに 咲いていた
あなたの涙と 同じ色
うすみず色の テンニンカラクサ

小川のみなも そっと撫で
吹き抜けていった 東風の指先
濡れた頬 そっと拭いて 走り去った

閉じていた 瞳のカーテンに手を伸ばし
まぶしさに ちよつと顔を歪めて

流した涙 いく雫も
白いタバコの 煙のようにとけて消えた
うすみず色の 春の空に

あなたの瞳から 流れおちた涙
ながれ ながれて
ちいさな 小川に

閉め切っていた 心の窓 開いたとき
あなたの涙と 同じ色
うすみず色の 水車のように

青い地球が 回っている
瞳の奥に 深い泉を たずさえて